【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成29年4月20日(2017.4.20)

【公開番号】特開2017-51861(P2017-51861A)
【公開日】平成29年3月16日(2017.3.16)
【年通号数】公開・登録公報2017-011
【出願番号】特願2016-250777(P2016-250777)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｌ　9/28　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｌ　9/28　E
Ａ４７Ｌ　9/28　K

【手続補正書】
【提出日】平成29年3月9日(2017.3.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
自律型清浄装置であって、
右車輪アセンブリ及び左車輪アセンブリを含む駆動システムと、
サイドブラシ及び電動モータを有するサイドブラシアセンブリと、
清浄ヘッドアセンブリと、
ゴミ容器と、
前記駆動システム、前記サイドブラシアセンブリ、前記清浄ヘッドアセンブリ及び前記ゴミ容器を担持するシャーシであって、前記サイドブラシは粒子を清掃面から該清浄ヘッドアセンブリに向かわせるよう動作する、シャーシと、
前記清浄ヘッドアセンブリと前記ゴミ容器との間に配置された圧電デブリセンサであって、前記サイドブラシによって該清浄ヘッドアセンブリに向かわされ該清浄ヘッドアセンブリによって該ゴミ容器に向かわされた粒子は該圧電デブリセンサで検出可能である、圧電デブリセンサと、
前記駆動システムを制御するよう構成された制御モジュールであって、前記サイドブラシアセンブリの前記電動モータの電流の上昇に少なくとも部分的に基づいて前記自律型清浄装置の動作を調整するよう構成された、制御モジュールと、
を備える自律型清浄装置。
【請求項２】
前記清浄ヘッドアセンブリはフラッパブラシを備える、
請求項１に記載の自律型清浄装置。
【請求項３】
前記清浄ヘッドアセンブリは反回転主ブラシを更に備える、
請求項２に記載の自律型清浄装置。
【請求項４】
前記清浄ヘッドアセンブリは自己調整型である、
請求項１に記載の自律型清浄装置。
【請求項５】
前記清浄ヘッドアセンブリは電動モータ及びブラシアセンブリを更に備える、

請求項１に記載の自律型清浄装置。
【請求項６】
前記制御モジュールは、前記清浄ヘッドアセンブリの電動モータの電流の上昇に少なくとも部分的に基づいて前記自律型清浄装置の動作を調整するよう構成される、
【請求項７】
前記自律型清浄装置の動作を調整することは、該自律型清浄装置が所定の角度回転するまで該自律型清浄装置が障害物のエッジに沿って移動する行動モードを始動させることを含む、
請求項１に記載の自律型清浄装置。
【請求項８】
自律型清浄装置であって、
右車輪アセンブリ及び左車輪アセンブリを含む駆動システムと、
清浄ヘッドアセンブリと、
ゴミ容器と、
前記駆動システム、前記清浄ヘッドアセンブリ及び前記ゴミ容器を担持するシャーシであって、該清浄ヘッドアセンブリは粒子を該ゴミ容器に向かわせるよう動作する、シャーシと、
前記清浄ヘッドアセンブリと前記ゴミ容器との間に配置された圧電デブリセンサであって、該清浄ヘッドアセンブリによって該ゴミ容器に向かわされた粒子は該圧電デブリセンサで検出可能である、圧電デブリセンサと、
前記駆動システムを制御するよう構成された制御モジュールであって、前記清浄ヘッドアセンブリの電動モータの電流の上昇に少なくとも部分的に基づいて前記自律型清浄装置の動作を調整するよう構成された、制御モジュールと、
を備える自律型清浄装置。
【請求項９】
前記清浄ヘッドアセンブリはフラッパブラシを備える、
請求項８に記載の自律型清浄装置。
【請求項１０】
前記清浄ヘッドアセンブリは反回転主ブラシを更に備える、
請求項９に記載の自律型清浄装置。
【請求項１１】
前記清浄ヘッドアセンブリは自己調整型である、
請求項８に記載の自律型清浄装置。
【請求項１２】
前記清浄ヘッドアセンブリはブラシアセンブリを更に備える、
請求項８に記載の自律型清浄装置。
【請求項１３】
前記自律型清浄装置の動作を調整することは、該自律型清浄装置が所定の角度回転するまで該自律型清浄装置が障害物のエッジに沿って移動する行動モードを始動させることを含む、
請求項８に記載の自律型清浄装置。